

## 高齢者相互支援活動研修会 老人クラブリーダー研修会

7月17日(木)午後一時から、三重県総合文化センターの男女共同参画センター多目的ホールで開催し、県内各地から約二百三十名の会員が参加しました。



### ○第一部

#### 高齢者相互支援活動研修会

日頃の幅広い老人クラブ活動の事例発表を通して、意見交換を行い、地域支え合い活動を活性化することを目的に開催しました。

#### ◇名張市老人クラブ連合会

「依頼者と共に取り組む(たすけあい隊)」

会員による相互支援組織「たす

けあい隊」を立ち上げ、日常生活におけるちよっとした困りごとを手助けし、依頼者も支援者と共に共同作業を行っています。料金は無料です。このことで仲間との会話を通じて絆が深まり、他の活動への参加につながり、介護予防や健康寿命を延ばす波及効果を重要視しています。



### ○第二部

#### 老人クラブリーダー研修会

亀山市老連の先導によるいきいきクラブ体操で体をほぐした後、「6年間で会員数が2倍、60歳代が続々入会、50歳代が入会

待ちの金沢市藤江健寿会」と題して、石川県老連の山崎一郎事務局長と金沢市藤江健寿会の澤本久副会長から、会員増加の事例についてお話いただきました。

機関紙や会報を活用して「会の活動を見える化する」「地域の皆さんに活動を上手くPRする」「会員の顔が見える」活動などで会員を増やしています。



また、増加する特殊詐欺の被害を防止するため、三重県警察本部生活安全企画課杉本警部補の講話の後、「演劇集団青の会」による演劇をご覧いただきました。今年には件数・被害額ともに増加している、ライン等を使った「SNS型投資詐欺」「SNS型ロマンス詐欺」についての演劇でした。